



エミールだより

11月

エミール保育園

園長 江口 浩三郎

「子どもの指（手）を休ませない」

うす曇りの遠足日和に恵まれ、脇山の主基の里まで芋堀り遠足に行ってきました。里山に囲まれたおだやかな風景の中で、子どもたちは土の中から出てくる赤いおいものに大喜びでした。四季折々と言いますが、日本の秋のこの人をつつみこむような豊かさの中に身を置くことは、何と幸せなことでしょう。

掘ってきたおいもを口の中にかみしめながら、子どもといっしょにこの幸せを感じとって下さい。

ところでモンテッソーリ教育は、しばしば「運動の教育」と言われるように、子どもがいつも自分の体を動かすことによって、さまざまなことを学んでいきます。身体能力の発達、同時に精神状態の発達を伴うものであり、心と体のバランスがうまくとれるようにもなります。

特にモンテッソーリは、「子どもの指(手)を休ませない」といって強く主張していますが、その理由は次のとおりです。

- ① 人間の指(手)は2万から5万の神経が集中しており、その活動によって脳に多くの刺激を与え、その結果脳の発達をどんだんうながしていきます。指(手)が、「目に見える脳」または「第二の脳」と言われるのはこのためです。
- ② 目と手の協応動作ができるようになり、自分の思いどおりに動かせるようになると、生きていくためのテクニックがどんだん身についてきます。そこから自立心が生まれ独立指向が強くなり、自由な世界へ羽ばたく準備が整ってくるのです。
- ③ 指や手を使えば、どんな細かい作業にでも打ち込むことができます。細かい作業に深く集中することによって集中心が生まれ、それがまた子どもの人格を、良い方向へと導いてくれるのです。

人間の手はサルと異なり親指が長く、また180度回転します(サルは90度)。その器用なモノづくり能力によって、文化・文明を築きあげてきました。だから子どもの作業本能を満足させるために、指(手)が休まないような環境を準備してあげましょう。ただし、スマホ等でのゲームによる手の動きは、脳に悪影響を与えますので注意したいものです。(園長より)



11月の行事予定

1	火	
2	水	
3	木	文化の日
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	ふわふわルーム ヘアレンツくらす
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	社会遠足
18	金	
19	土	保育参観45周年 記念パーティ
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	勤労感謝の日
24	木	避難消火訓練
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	誕生会
29	火	
30	水	

体育教室 5歳児 月曜日

7日・14日・21日・28日

絵画指導 4歳児

10日 木曜日

